



関東甲信越地区の説明会

8月の進路関係行事

- 1 (木) 夏季宿泊学習会
登校学習会
[～5(月)]
- 6 (火) 夏季課外③Ⅱ期
[～7(水)]
- 7 (水) SSH 全国研究発表会
[～8(木)]
- 8 (木) 夏季課外③Ⅲ期
[～9(金)]
- 10(土) 大学別模試③
[～11(日)]
- 18(日) 東大京大模試①
ハイレベルテスト②
- 20(火) 保護者会
(普通科①②)
夏季課外③Ⅳ期
[～21(水)]
- 22(木) 夏季課外③Ⅴ期
[～23(金)]
- 26(月) 保護者会
(理数科①②)
- 27(火) 夏季休業終了
- 始業式
校内実力試験③
[～28(水)]
課題確認試験①②

※○数字は学年を示します

<大学入試情報：センター試験説明会に参加して…>

7月4日、昭和女子大学を会場に行われた大学入試センター試験の説明会に、3学年の水谷先生と進路指導主事の角田が参加しました。例年は午後開始の比較的ゆったりした会なのですが、今年は例年と異なり、午前10時から午後4時30分までと、長時間にわたる説明会となりました。それもそのはず、今年は来年1月実施の「最後のセンター試験」の説明だけではなく、令和3年度から新たに始まる「大学入学共通テスト」の説明も行われ、合わせて「英語外部検定試験の成績利用のための共通 I Dの発行」についての説明も行われたからです。今回は、その説明会の内容を要約して、以下に記したいと思います。1年生から3年生まですべての学年の生徒にとって重要な内容ですので、是非、一読してください。なお、詳細は大学入試センターのWEBサイトをご覧ください。

令和2年度のセンター試験について

最後のセンター試験の実施については大きな変更はなし

- ◆出願 9月30日(月)～10月10日(木) 学校でとりまとめ。
- ◆実施 1月18日(土)、19日(日) 試験会場は受験票で確認。

令和3年度の大学入学共通テストについて(センターからの主な変更点)

【国語・数学①】記述式問題の出題に伴う試験時間の延長

- ◆「国語」は100分(センター試験では80分)
- ◆「数学①」は70分(センター試験では60分) 但し文章解答問題は見送り(7/12)

【国語】段階表示の追加

- ◆記述式問題の導入に伴い、「国語」の段階表示を追加(「数学①」の記述式問題は配点による表示)

【理科②】選択問題の出題に関する表示の削除

- ◆「理科②」(「物理」「化学」「生物」「地学」)の選択問題は出題しないため。

【外国語】名称及び配点の変更

- ◆外国語の「英語(筆記)」を「英語(リーディング)」に改称。リーディングに特化。
- ◆配点を「英語(リーディング)」を100点、「英語(リスニング)」を100点に変更。(センター試験では、「英語(筆記)」を200点、「英語(リスニング)」を50点)

【リスニング】読み上げ回数の変更

- ◆「英語(リスニング)」の問題音声の読み上げを1回読みと2回読みのもので構成することを明記。(センター試験では、すべて2回読みのもので構成)

大学入試英語成績提供システムの共通 I Dについて

- ◆共通 I Dとは全資格・検定試験で個人を特定するための10桁の識別番号。
- ◆有効期限は2年間。
- ◆現2年生は今年の11月1日(金)～14日(木)に学校を通じて申請。
- ◆現3年生は今年の12月2日(月)～10日(火)に学校を通じて申請。南高では希望者のみを対象とする。

<金融庁職員による出張講座：金融庁長官 遠藤俊英氏 来校>

6月28日の6・7校時に、3年生を対象にした「金融庁職員による出張講座」が行われました。これは、現金融庁長官の遠藤俊英氏が本校のOB（12期生）であることから実現した特別講義です。遠藤氏はグローバル化の進展と少子高齢社会がもたらす不確かな時代に備え、将来の夢の実現には、人生と、お金と、経済のつながりについての知識・判断力と言える「金融リテラシー」を身に付けることが肝要であるとお話されました。また後半は「金融行政と山梨の未来」をテーマに、地域活性化に向けた各地の動きを紹介しながら、将来の山梨をどのように盛り上げていくべきかについても説明されました。質疑応答では3名の生徒からの質問があり、中には先頃話題となった「年金」についての鋭い質問もありましたが、丁寧にお答えいただき、充実した会となりました。普段はあまり考えることのない視点で人生の展望を持つよい機会となったのではないかと思います。



<7・20(土)第3学年保護者会を終えて…>

7月20日(土)、この時期に恒例の「第3学年保護者会」が行われました。保護者の皆様には、ご多忙の中、また雨の中、多くの御来校をいただきましたことを御礼申し上げます。

当日は、会議室で理数科の保護者の皆様を対象に、理数科主任(1年5組担任)・堀内通之が、視聴覚教室では普通科の保護者の皆様を対象に、進路指導主事・角田恵一が、「昨年度大学入試結果報告」、「来年度入試の情報」を踏まえた上で、現役合格を見据えた受験生の在り方、この夏をどのように過ごすか…などについてお話をいたしました。最後のセンター試験の受験者となる現3年生は、**新入試への移行期**にあります。次年度の入試には大きな変化は見られないものの、すでに各大学が新入試を見据えて様々な変更を行いつつあります。そのため、昨年度にも増して、「**現役志向、安全志向**」が強まることが予想されます。生徒の皆さんは、保護者の方々とともに、ぜひ各大学が発表する入試情報等にアンテナを高くして、情報収集に努めて下さい。そして担任の先生とよく相談し、納得のいく受験ができるように、賢明な判断をして欲しいと思います。

さて、いよいよ夏休みになります。3年生にとっては「**入試の天王山**」と言われる大切な時期です。「山」の向こうに勝機が訪れることを期待しています。また1・2年生の皆さんにとっては、来たるべき「天王山」を制すべく、今のうちから気力、体力、そして学力を養っておきましょう。充実した夏休みになることを期待します。

<進路を考えるヒント>

NO IMAGE

今回の進路を考えるヒントは、本の紹介ではありません。今回は**sakanaction (サカナクション) の最新アルバム「834.194」**を紹介します。とは言っても音楽ですので、内容についてあれこれ語っても…という感じがしますので、「控えめに言って最高」とだけお伝えして、生徒の皆さんにはぜひ、勉強の合間にでも聞いて欲しいと思います。ボーカルの山口一郎さんは、以前、世界的な経済誌Forbesの日本版インタビューの中で、唯一後悔していることは「英語をきちんと学ばなかったこと」と述べた後に、20代の人に伝えたいこととして、「**自分が影響を受けるものを自分で選んでいたら、都合の良い自分にしかたれない**」と語っています。これは年齢を問わず、誰にでも言えることではないでしょうか？自分の好き嫌いだけで、安易に物事を取捨選択しては、「狭くて小さい自分」になってしまいますよ！